

はがき(超高級 写真印画紙タイプ)

素材やword用テンプレートの無償ダウンロード、最新の情報については、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」<http://www.sanwa.co.jp/paper/>または、<http://www.sanwa.co.jp/hogo/>

使用方法

印刷について

- このプリンタ用紙には裏表があります。光沢のある面が表面で写真の印刷に適しています。郵便番号枠が印刷されている面が宛名面です。印刷したい面をプリンタのノズル側にくるように用紙をセットしてください。(その時、上下方向にご注意ください。)
- 必ず「ハガキ」サイズを選んでください。
- 用紙をセットする前に、用紙をよくよそはいてください。また、オートシートフィーダーでの静電気の発生を抑えるために、一番後ろに余剰な普通紙を1枚セットしておくことをおすすめします。
- オートシートフィーダーでの給紙中、万-2-3枚一緒に給紙されてしまう場合は、各種種の取扱い説明書に従い1枚ずつ給紙してください。
- 使用するプリンタの機種によりわずかに濃淡の差があることがあります。その場合は、各種種の取扱い説明書に従い濃度調節を行ってください。
- 目的に応じた、より高品質な出力結果を得るために、プリンタ各機種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調節してください。
- この商品は速乾性に大変優れておりますが、十分に乾燥するまでは印刷面に触れたり、用紙を重ねたりしないでください。このはがき用紙に印刷する前にハガキサイズの普通紙を使ってテスト印刷をしてイメージ印刷位置の確認をしてください。失敗を防ぐことができます。

印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

プリンタ	表面 (光沢面)		宛名面	
	用紙設定	印刷モード	用紙設定	印刷モード
エプソン 1 2 3	フチあり印刷	専用光沢フィルム / PM写真専用紙	きれい / 高精細 / 推奨設定	キレイ
	フチなし印刷	PM写真用紙		
キヤノン 3	フチあり印刷	光沢フィルム / プロフォトペーパー / スーパーフォトペーパー	きれい	-
	フチなし印刷	プロフォトペーパー / スーパーフォトペーパー		
HP 注		プレミアムプラス外装紙(光沢) / プレミアムフォト用紙(光沢)	高画質 / きれい	エコノ
		プレミアムプラス外装紙(グloss) / プレミアムフォト用紙(グloss)	ベスト	
NEC 注		プレミアムプラス外装紙(光沢) / プレミアムフォト用紙(光沢)	高画質 / ベスト	エコノ
		専用フォト光沢紙	高画質 / 高精細	
富士ゼロックス	光沢紙	高画質	普通紙	ベスト
レックスマーク他	光沢紙 / フォトペーパー	最高品質	普通紙	高画質 / 最高品質

テスト印刷などの場合は普通紙で印刷し、仕上げ用の出力用紙としてご使用することをおすすめいたします。
注:一部機種(HPなど)で「両面印刷モード」にて印刷したとき、傷が発生する場合があります。その場合は片面ずつ印刷してください。

- 1:エプソンプリンタでは、詳細設定で「双方向印刷」をオフにすると、よりキレイな印字を得ることができます。
- 2:エプソンプリンタ MC-2000、PM-4000PX、PX-V700、CC-600PXなどの顔料系インクに対応しています。その時は「PM/MC写真用紙(半光沢)」を選んでください。
- 3:ふちなし印刷を選択すると、用紙やプリンタ内部が汚れやすくなりますのでご注意ください。

使用上の注意

片面(光沢面あるいは宛名面)を印刷した後は、用紙を重ねず十分に乾燥させてからもう片面を印刷してください。また、乾燥するまで印刷面に触れないでください。
印刷面に汚れや指紋を付けないよう、ご注意ください。また、印刷面をこすったり、傷をつけたり、折り曲げたりしないでください。
万年筆や水性ペンで書くことにじむ恐れがありますので、ご確認の上ご使用ください。
用紙が丸くカールしないように取り扱ってください。万が一カールしたら、必ずカールをなおしてから使用してください。
水濡れや直射日光・経年変化により、印刷部分が変色することがあります。
プリンタの種類、プリンタの印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより、画像色・画像の精細さが変わることがあります。
用紙が必要なだけ取り出して使用してください。また、その際は用紙を手を切らないようにご注意ください。
コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタなどインクジェットプリンタ以外では使用できません。
光沢面(印刷面)・宛名面に手書きをする場合、一部の筆記用具()の中にはにじんだり、書きにくいものがありますので、試し書きの上、ご使用ください。(一部の水性ペン、ペンを除く)
切手を貼った後は、のりが十分に乾燥するまで重ねないでください。

保管上の注意

印刷後の用紙について

この用紙は印刷後の保存性が弊社従来品(光沢紙)と比較してかなりアップしておりますが、いつまでも印刷した画像のにじみや色あせを防ぎ、キレイを維持させるために、以下の点に注意して保存してください。

この用紙は速乾性に大変優れており、用紙の表面はすく乾きますが、用紙内部に吸着したインクを十分に乾燥させるため、15分ほど放置してください。またその後、十分な乾燥のために更に普通紙など吸湿性のある用紙を重ね、本などで軽く重しをして24時間程度乾燥させてください。
上記の方法で十分に乾燥させた印刷後の用紙は、直射日光、高温、多湿の場所を避けてクリアファイルなどに入れて保管してください。その際、印刷面に普通紙を重ねるとさらに美しく保管できます。
印刷した用紙を室内に飾る際は、上記の方法で十分に乾燥させてから、ガラス、アクリルなどの額に入れてください。より長く、色あせやにじみがなく保管できます。

印刷しない用紙について

使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて室温40℃以下、湿度80%以下の場所で重量がからならないようにして、水平に保管してください。外で長い時間放置いたしますと、反りが発生したりする可能性があります。
高温、高湿、直射日光、蛍光灯の光など、また空気の流れ(空調など)のある場所を避けて保管してください。
開封後はなるべく早めにお使いください。

万一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦いただけます。
本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますがこの点についてのお取り替えその他の補償はご容赦いただけます。
商品改良のため、仕様外観は予告無しに変更することがありますのでご了承ください。